

技術ノート KGTN 2019081501

現 象

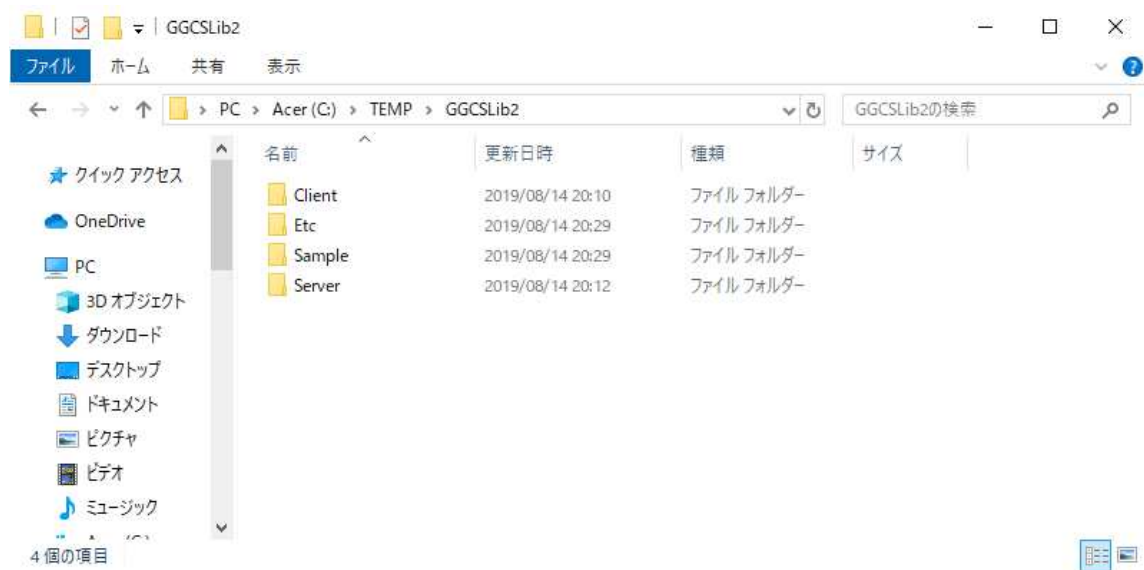
[ExPack] バージョン 6 の **GGCSLib2** のサンプル版のインストール方法は？

説 明

以下の手順でインストールして下さい。

[はじめに]

配布フォルダ **GGCSLib2** には、以下の4つのサブフォルダが含まれています。

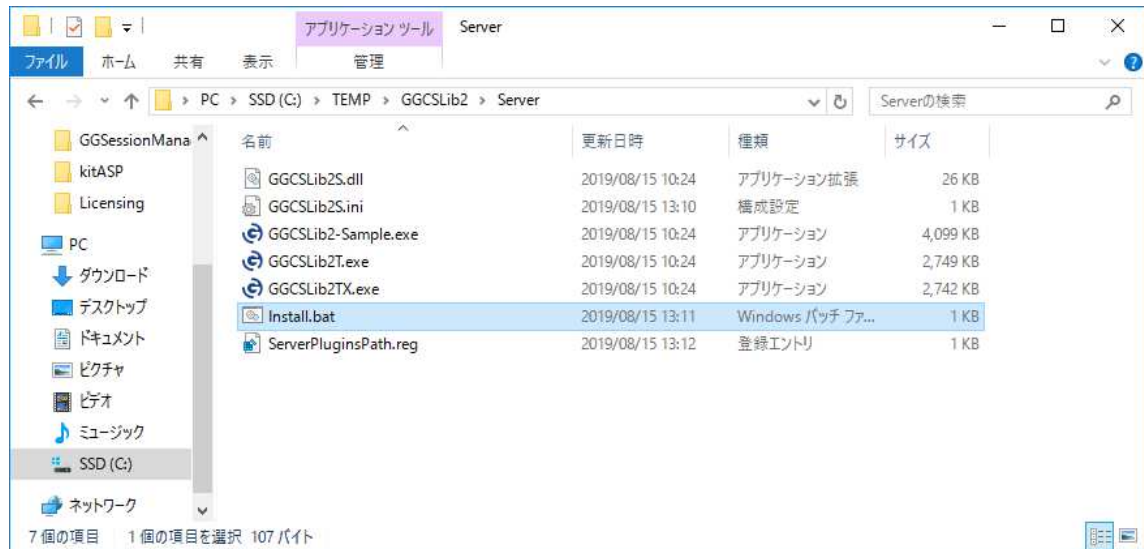


各サブフォルダの内容は、次の通りです。

- 1) **Client** … クライアント側のプラグイン (32 ビット版、64 ビット環境でも動作)
- 2) **Etc** … VC++2010 と VC++2017 のランタイム
- 3) **Sample** … サンプルプログラムのソースコード (プロジェクト)
- 4) **Server** … サーバー側のプラグイン (64 ビット版)

[サーバー側の設定]

- 1) 配布フォルダ GGCSLib2 を C:¥TEMP へコピーして下さい。
- 2) フォルダ C:¥TEMP¥GGCSLib2¥Server を開いて下さい。
- 3) フォルダの中にある Install.bat をダブルクリックし実行して下さい。なお、このバッチの実行には管理者権限が必要です。

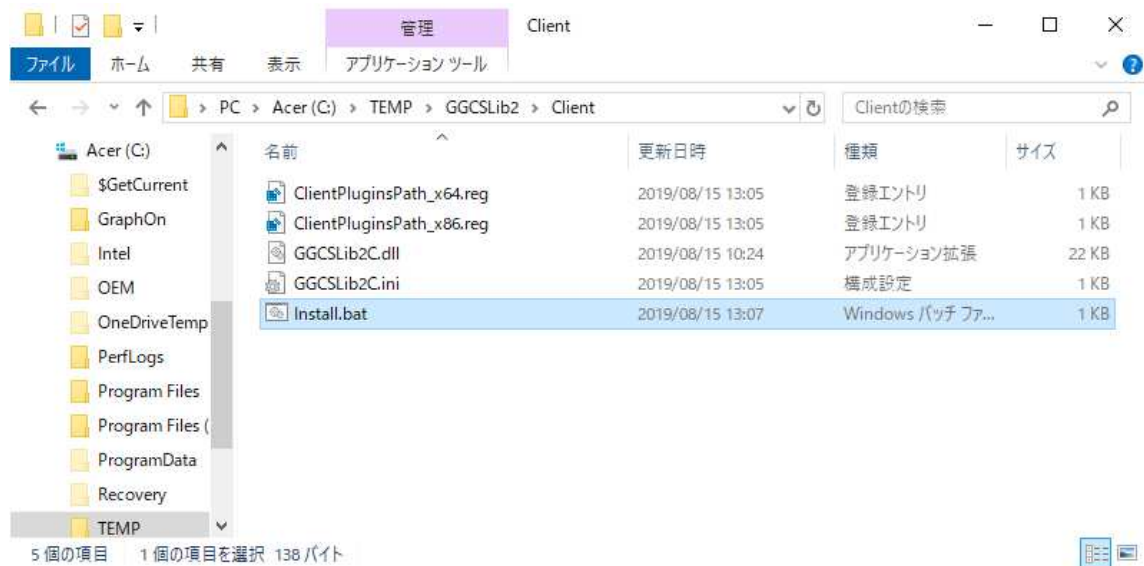


- 4) サンプルプログラム C:¥kitASP¥GGCSLib2¥GGCSLib2T.exe をアドミンコンソールで登録して下さい。



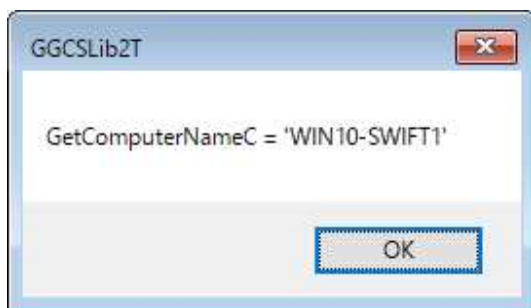
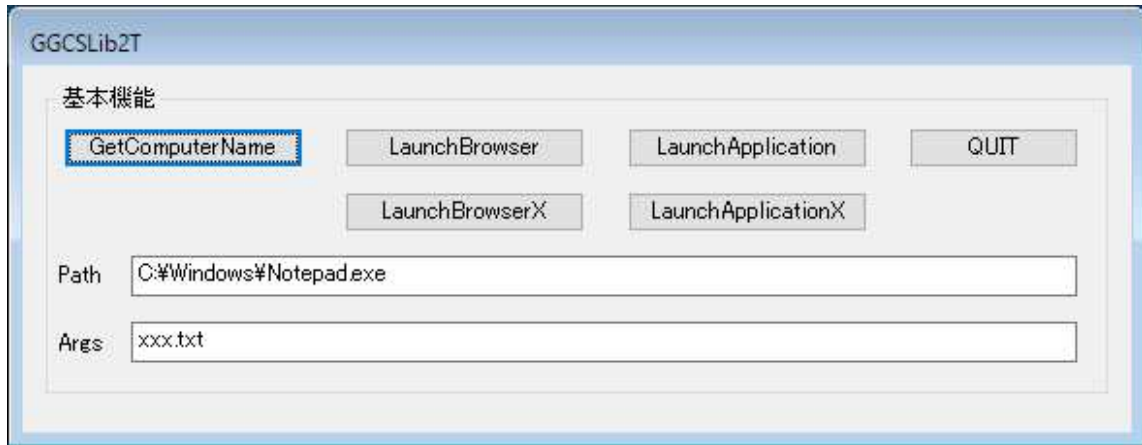
[クライアント側の設定]

- 1) 配布フォルダ GGCSLib2 を C:¥TEMP へコピーして下さい。
- 2) フォルダ C:¥TEMP¥GGCSLib2¥Client を開いて下さい。
- 3) フォルダの中にある Install.bat をダブルクリックし実行して下さい。なお、このバッチの実行には管理者権限が必要です。

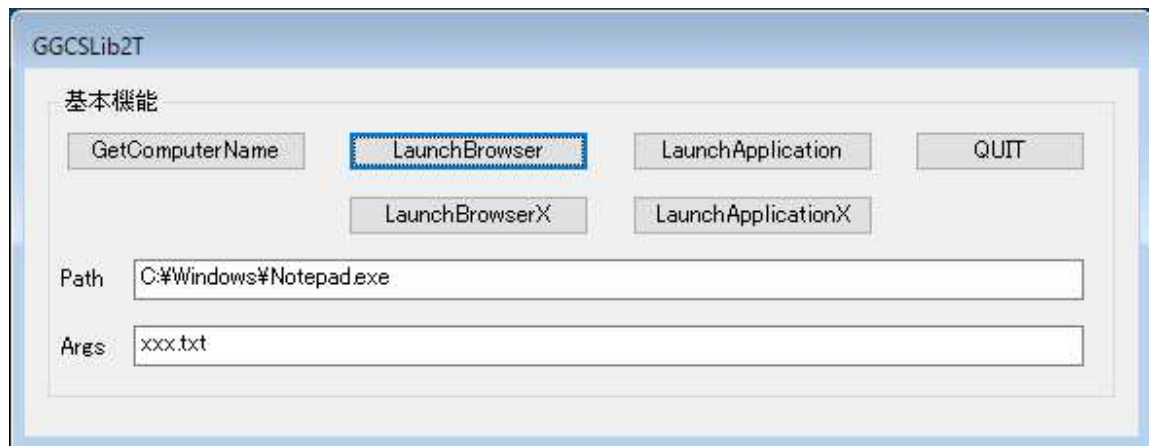


[動作試験]

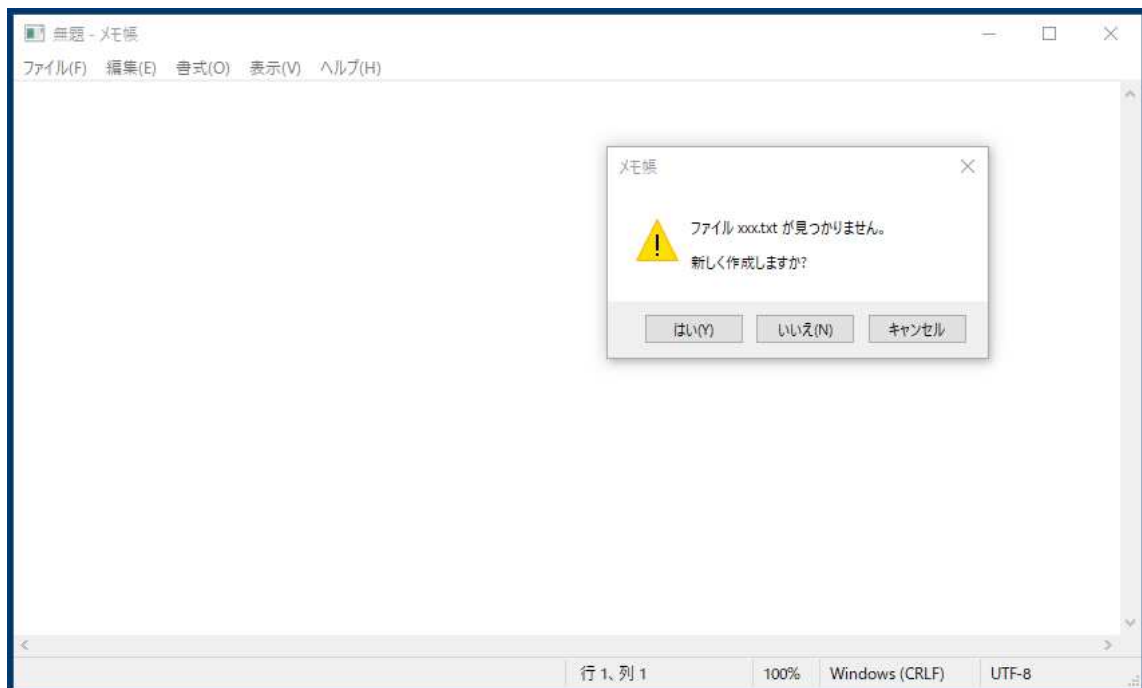
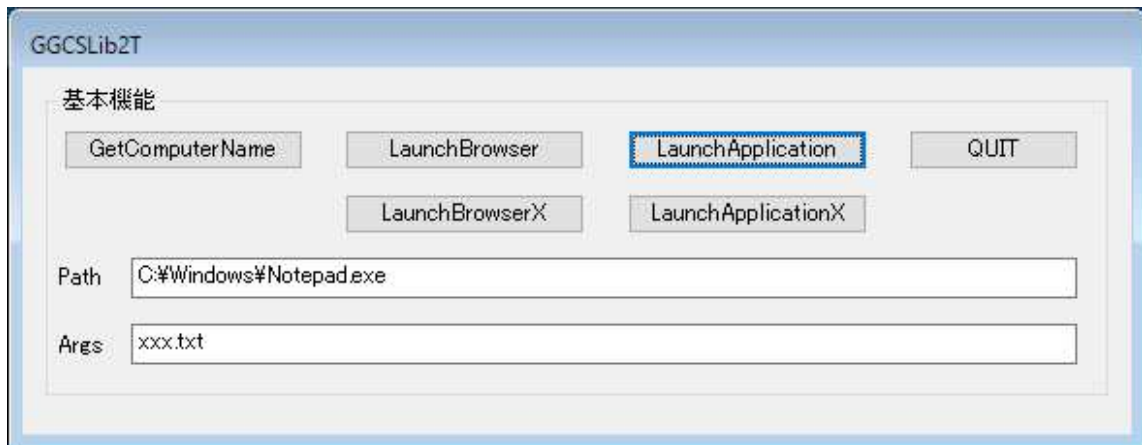
- 1) GG サーバにログオンし、登録したアプリケーション GGCSLib2T を起動して下さい。
- 2) ボタン **GetComputerName** をクリックし、クライアントのコンピュータ名が表示されることを確認して下さい。



3) ボタン LaunchBrowser をクリックし、ブラウザ (IE) が表示されることを確認して下さい。

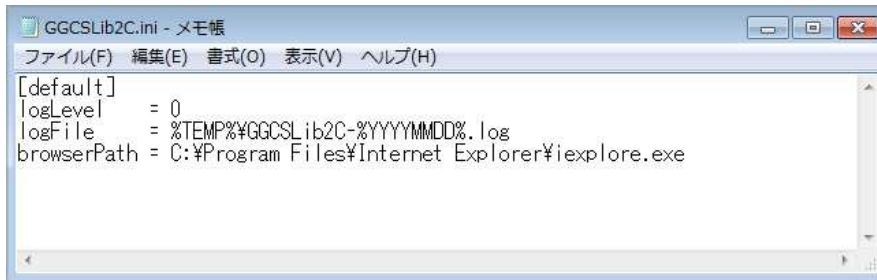


- 4) ボタン LaunchApplication をクリックし、メモ帳が表示されることを確認して下さい。



[その他]

- 1) サンプルプログラムのソースコード（プロジェクト）は、フォルダ **Sample** の下にあります。VC++ 2017 で作成しておりますので、Visual Studio 2017 の環境であれば、そのままビルドが可能です。
- 2) GGCSLib2 が提供する API **GG_LaunchBrowserC(URL)** で起動されるブラウザは、クライアント側の設定ファイル **GGCSLib2C.ini** のキー **browserPath** の値で決まります。デフォルトの設定は **“C:¥Program Files¥Internet Explorer¥iexplore.exe”** です。



- 3) 設定ファイル **GGCSLib2S.ini** と **GGCSLib2C.ini** 中のキー **logLevel** に 4 を設定することで、API の引数がログファイルに記録されます。ログファイルはキー **logFile** で設定して下さい。通常の変数に加え、年月日に展開される特殊変数 **%YYYYMMDD%** も使用することが出来ます。
- 4) GGCSLib2 が提供する API **GG_LaunchApplicationC(Path、 Args)** は、クライアント側のパス **Path** にあるアプリケーションを引数 **Args** を付けて起動（非同期で実行）します。起動に成功した場合は 0 が返り、失敗した場合は 0 以外の値が返ります。

Last reviewed: Aug 15, 2019
Status: DRAFT
Ref: NONE
Copyright © 2019 kitASP Corporation